



計量機
収集されたごみを入退場時に自動的に計量・記録し、集中管理します。



灰ピット・灰クレーン
焼却炉から出た焼却灰と、飛灰処理物を灰クレーンで灰トラックに積み込みます。



混練機
バグフィルタで捕集した飛灰を薬品で安定化処理します。



プラットフォーム
収集車はごみ投入扉からごみピットへごみを投入します。出入口には高速シャッターとエアカーテンを設け、臭気の外部漏洩を防いでいます。



ごみピット・ごみクレーン
受入部と貯留部の2段階ピット方式です。貯留部ピットで十分攪拌されたごみはごみクレーンでごみ投入ホップへ投入されます。



焼却炉
850℃以上の高温で焼却を行い、ダイオキシン類などの有害物質の発生を抑制します。



燃焼状況



ボイラ
焼却炉から発生した高温の排ガスの熱を利用して蒸気をつくります。蒸気を高温高圧(4MPa,400℃)とすることで、排ガスの熱エネルギーをできる限り回収します。



蒸気タービン・発電機
ボイラで発生した蒸気を利用し、基準ごみ2炉で1400kWの発電を行い、施設内の電力に利用するとともに余剰電力は売電します。また、交流拠点施設温水プールへの温水供給も行っています。



バグフィルタ
消石灰と活性炭を吹き込んだ排ガスをろ過し、排ガス中に含まれる塩化水素、硫酸化物等の有害成分を飛灰と共に取り除きます。



中央制御室
プラント設備全体の運転状況を集中監視および制御しています。各設備は最先端の制御システムにより自動運転されています。



ろ布